

テックドクターによる現地診断 (福岡県糟屋郡篠栗町津波黒地区)

・カルテ対応になっている箇所についてパイプ歪計やアンカー荷重計等の計測値をテックドクターに確認頂くと共に現地診断して頂き、今後の対応について意見を伺った。

・開催日:令和5年5月9日

・参加者:TEC-Doctor(九州大学 安福教授、九州産業大学 林教授)、福岡国道事務所、福岡維持出張所

● テックドクターによる現地診断



【TEC-Doctorの見解】

- ・水抜きによる水位低下の効果が発揮されており、現状、斜面は安定した状態であると判断できる。
- ・対策工施工後の斜面状況の確認として、引き続き観測を実施することが望ましい。
- ・篠栗町対策範囲の法面が滑動した場合には、当該箇所の法面にも影響する可能性があるため、篠栗町と調査結果について、情報共有を行った方が良い。
⇒令和5年度も観測を継続し、斜面状況の確認を行う。